

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	札幌市はるにれ学園		
○保護者評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	名	(回答者数) 名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 8日		～ 令和7年 12月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	名	(回答者数) 名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 2日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な子どもに係る現場(保育所等)での経験を積んだ職員が訪問する	様々な職場での経験を生かし、子ども一人一人に適した環境や関わり、集団場面での配慮などを助言する	今後も職員研修や勉強会などを実施し、職員のさらなるスキルアップを目指す
2	複数の職員で担当、訪問する	専任の職員はいないが、複数の職員で担当・訪問し、客観的にアセスメントを行う	どの職員でも訪問・担当できるよう、情報共有を行う

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	実施実績が少ない	今年度は実施がなかった。保育所等訪問支援事業の周知が不足していることが要因と考える	卒退園児や関係機関に保育所等訪問支援について知らせていく
2	訪問未経験の職員が多い	実施実績が少ないため、事業に従事したことがある職員に限られている	保育所等訪問支援事業の周知に力を入れ、実施の際は職員全体で情報を共有し、多くの職員が経験できるようにしていく